

鈴木いくお

《発行者》鈴木いくお 市議会議員 TEL&FAX.429-2833



9月議会報告 《主な決定事項》



防災対策

- ・公民館等避難所の備蓄を前倒して行う。県立船橋高校及び東葉高校にも併せて備蓄する。
- ・災害時の飲料水を確保するため、避難所となる施設の受水槽に給水栓を設置する。(94ヶ所)
- ・避難所及び津波一時避難施設の表示看板に、海拔を併せて表示する。
- ・防災MCA無線設置施設全てに、PHS電話機を新たに設置する。



防犯対策

- ・防犯カメラを設置する。(丸山町会10台、習志野台みゆき町会5台)



介護事業

- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所に整備費を補助する。(3事業所)



子育て支援事業

- ・子ども医療費(通院)小学校6年まで窓口負担のみに(入院)中学校3年までに拡大。(12月より)
- ・軽度・中等度難聴児に対して、補聴器の購入に要する費用の一部を助成します。(10月より)
- ・4種混合ワクチン(百日咳、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)接種開始。(11月より)
- ・保育園新築工事(習志野台第一、三山)増築工事(湊町)の契約が結ばれました。

■ 通学路の緊急合同総点検の結果はどうなったのか？

全小学校など55校で危険箇所を警察・道路管理者・教育委員会・保護者等が合同で点検を行い、その結果、道路管理者が行う外側線・緑のカラー舗装・交差点のカラー舗装・路面表示・カーブミラー等の設置案が73件、教育委員会が行う注意喚起立て看板設置案が48件、警察署が行う信号機・横断歩道の設置の検討及び標識等の修繕案が38件、取締りの強化予定が10件、合計169件ありました。

実施時期につきましては、緊急性の高いものから危険性・重要性等を考慮し、計画的に対応してまいります。



■ コンビにでの証明書の発行でもっと便利にすべきではないか？

平成23年度の証明書の発行件数は72万8000件(住民票の写し30万件、印鑑証明書20万件など)で、自動交付機の利用状況はフェイスが約5万件、戸籍住民課が1万3800件、西船橋出張所・習志野台出張所が各1万2800件などです。

コンビニ交付サービスの導入については、①住民基本台帳カードが普及していないこと。②マイナンバー法が施行された場合のシステム構築と住民基本台帳カードが個人番号カードに代わること。③コンビニ交付を行うためのシステム構築の初期投資の経費が高額であることと保守管理が高いこと。などの課題があり、現段階では、費用対効果の面で導入は低いと考えております。



■ 自転車走行環境について(北本町の走行レーン…)

昨年、北本町の走行レーンを快適に走るため、社会実験を実施いたしました。その結果、脇道から多くの自転車の流入があることが判明した交差点におきましては、自転車の逆走防止のため、横断歩道を新設したり、交差点での左折巻き込み防止策として自動車から自転車を確認しやすくするため、自転車の停止位置を自動車より前出しする等の対策を取っています。

今後整備する自転車レーンの整備基準は現時点ではなく、自転車レーンの幅員は1.5m以上と考えています。また、金沢市で設置している自転車走行指導帯や標識など、走行位置や進行方向の明確化を図るために有効と考えています。設置に当たりましては、千葉県警と協議等してまいります。



■ 地域ねこ活動の取り組みについて

地域ねこ活動登録団体は平成23年度は11団体、平成24年度は8団体であり、不妊去勢手術代の一部を交付金として両年度で44万5000円を支給しています。交付金の単価を上げることにについては検討してまいります。個人につきましては地域の理解を得るため継続し、責任ある組織活動を求めていることから、3人以上の団体としての登録をお願いしています。

地域ねこ活動を知っていただくために「なかよし動物フェスティバル」を開催し、その中で紹介やコーナーを設置したり、最近では自治会からの要請で地域ねこ活動のご協力を説明させていただく機会が増えています。引き続き広報・宣伝に努めてまいります。

